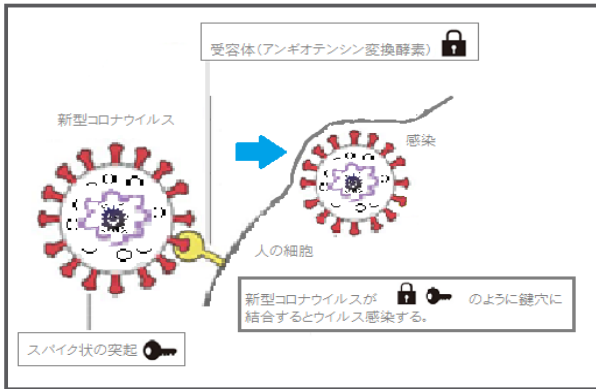


**新型コロナウイルス
感染と血栓症**

ウイルスは、その表面にある突起を鍵として、細胞表面にある鍵穴に差込むことで鍵を開け細胞の中に入り、細胞の中でウイルスが増え症状を起します。

新型コロナウイルス(後述ウイルス)の持っている鍵に合う鍵穴は、いろいろな臓器の細胞にあるため、ウイルスが侵入し増えるとその臓器が炎症を起し、体のあちこちで様々な症状が出ると考えられています。

また、ウイルスに合う鍵穴は血管の内側の細胞にもあり、ウイルスが血管に入ると炎症を起し、血栓をつくりやすくなります。



血栓により、血管を詰まらせ、脳梗塞、肺塞栓、心筋梗塞などの重い病気につながる事があるとの報告がされています。

血栓症による重症化を防ぐために

高血圧症や糖尿病の方などは、血管が痛みやすくなっており、新型コロナウイルスに感染すると更に血管へのダメージが進むことで、血栓をつくり重症化しやすくなるといわれています。

そのため、新型コロナウイルス感染症による重症化を防ぐためには、糖尿病や高血圧症などの持病をしっかり治療し、良い状態を保つことが重要です。

これまでに、健康診断や主治医に再検査などを勧められたが

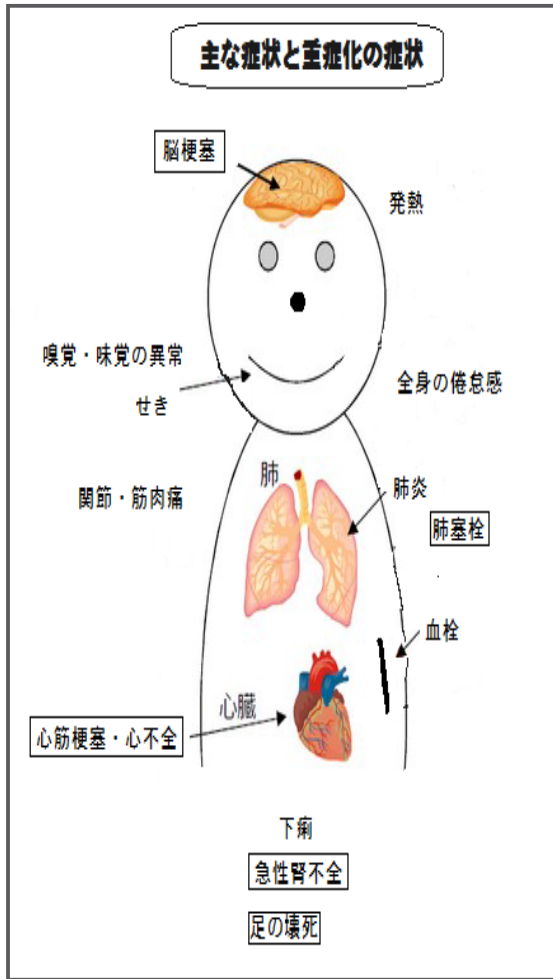
放置している状況で、次にあげる重症化のリスクを持つている方は、現在の状況を確認することが特に必要ですので、主治医などへの相談や健康診断(特定健診など)の受診をお勧めします。

余市町では、特定健診を実施していますので、是非、ご自身の健康の管理にご利用ください。

新型コロナウイルス感染症による重症化のリスクについて

現在、次にあげることが重症化のリスクと考えられています。

- ・65歳以上の高齢者
- ・慢性呼吸器疾患
- ・慢性腎臓病
- ・糖尿病
- ・高血圧



▲重症化し、多臓器不全となった場合の病名を口で囲っています。

北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター開設について

- ・心血管疾患
 - ・肥満(BMI:30以上)
 - ・BMI \geq 体重÷身長(メートル)÷身長(メートル)
- 持病がある方は、しっかり治療を行い、悪化を防ぎ、感染予防に努めましょう。

北海道は、新型コロナウイルス感染症に対する「一般相談」「帰国者・接触者相談センター」の機能を業務委託し、新たに「北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター」が開設されました。

問合せ
☎080-222-0018
(フリーコール・24時間対応)

**ロタウイルスワクチン
定期予防接種のお知らせ**

予防接種法施行令の一部改正により、令和2年10月1日から「ロタウイルスワクチン」が定期予防接種になりました。

対象となるお子さんには、順次個別案内します。

- 対象者
令和2年8月1日以降に生まれ
たお子さん
- 接種回数
接種するワクチンによって異なります。
- ・1価(ロタリックス) …2回
- ・5価(ロタテック) …3回
- 接種費用
無料(全額町が負担します)

不妊治療への助成を行っています

余市町では不妊治療・不育症治療を受けている夫婦の経済的な負担を軽減するため、一般不妊治療・特定不妊治療・男性不妊治療・不育症治療にかかった費用の一部を助成しています。

北海道における不妊治療等に対する追加の助成のほか、治療方法や所得要件等により北海道での助成に該当していない場合でも、町の助成に該当する場合があります。

詳しくはホームページでご確認ください。